

(様式—1) 新潟国道事務所 技術研究発表会 (令和3年度)

1	表題(課題)名	コンクリー基礎設置の工夫	
2	工事(業務)名	R2新潟国道地下道電源設備改修工事	
3	受注者名	株式会社平山電気商会	
4	工期	令和3年3月2日 ~ 令和3年10月29日	
5	担当技術者(立場)名	現場代理人	( おだ ながよし ) 小田 永義
6	担当主任監督(調査)員	新発田維持出張所長	
7	課題区分名	⑤施工管理	
8	工事(業務)概要	7号線・8号線の地下横断歩道に非常用電源設備(電源切替盤)を新設した。	
9	【施工における 課題・問題点 等】		
	<p>本作業は電源切替盤を設置するコンクリート基礎を現場で作成するにあたって施工期間が7月後半から8月上旬の気温が高い時期にあたる。気温が高く日射も厳しい夏場のコンクリート打設はコンクリート温度が高くなり、運搬中のスランプ低下、コールドジョイントやひび割れの発生、強度や、耐久性の低下など品質の低下に繋がる懸念があり、また現場施工時の作業員の熱中症についても課題があった。</p>		
10	【実施内容】		
	<p>コンクリート基礎を現場打ちから陸打ちへ変更し前もって製作した。出来上がった基礎を施工箇所に運搬し設置を行った。</p>		
11	【実施結果】		
	<p>気温が高い時期を避けて基礎を製作することで品質の低下を避けることができた。また現場での型枠製作やコンクリート打設を省略することができたため現地での作業短縮に繋がり、夏場の炎天下での作業を減らすことに繋がり熱中症を防止できた。</p>		

